

平成25年度「GKP広報大賞」エントリーシート

エントリーする団体名の名称 広島市下水道局	担当者氏名、所属、連絡先【電話、Fax、E-Mail】 下水道局施設部計画調整課 広森 源太 電話 082-504-2414 Fax : 082-504-2429 E-mail : hiromori-g@city.hiroshima.lg.jp
代表者氏名 下水道局長 片平 靖	
(他薦の場合) 上記団体を推薦する団体の名称	担当者氏名、所属、連絡先【電話、Fax、E-Mail】

部門名 テレビ報道部門	事例名 広島ローカル番組から発信する浸水対策事業 ～人気お笑い芸人による地下トンネル潜入～
----------------	---

広島市の中心市街地は、地盤が低く、近年の都市化の進展により雨水が浸透する空き地などが減少したことに伴い、雨水が一気に下水道管に流れ込むようになり、また、局所的な豪雨に下水道の排水能力が対応できていないため、各地区で浸水被害が発生しています。

現在、中心市街地では、雨水ポンプ場や雨水幹線、雨水貯留管の整備に取り組んでいます。

今回応募するテレビ報道は、平成24年1月29日に広島ローカル番組「元就。」で広島市の浸水対策事業として整備している雨水幹線が取り上げられました。番組内では、人気お笑い芸人アンガールズの田中さんが、シールド工法で設置した雨水幹線の中に入り、広島市下水道局の工事担当者から説明を受けています。

浸水対策事業は、ハード整備やソフト整備のほか、市民自らが浸水の危険度を把握し、被害軽減につながるよう、自助による対策も重要となります。そういった意味で、今回の放送された内容は、地域と一体となって行う浸水対策の重要性をローカル番組から発信しています。



【平成24年1月29日放送 RCCテレビ「元就。」】

なお、広島市担当者とアンガールズの田中さんの会話がテンポの良い漫才のようになっており、楽しんで視聴できる内容となっています。

※テレビ映像について、RCCテレビに問い合わせたところ、芸能人が出演しているため映像の使用制限があると返答をいただいている点にご留意ください。

もし、映像の使用許可に関して、GKP事務局からRCCテレビに問い合わせる場合は、広島市下水道局にもご一報ください。

エントリー事例の特徴（下水道インフラの価値を高める上で優れていると思われる点など）

- ・ローカル番組から発信
- ・人気お笑い芸人の出演による話題性
- ・浸水被害が頻発している地区の対策を紹介